



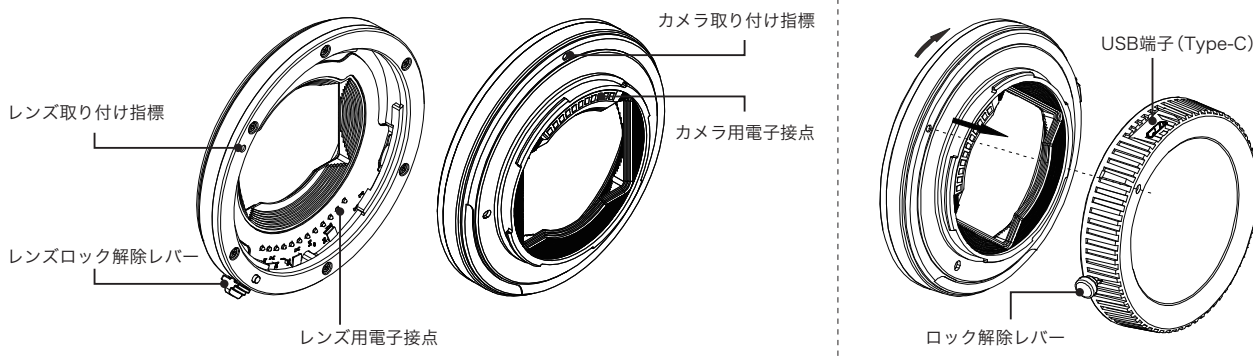
↑最新の取扱説明書

このたびはマウントアダプターをお求めいただき、まことにありがとうございます。本製品を安全にお取り扱い頂くため、ご使用前に取扱説明書をよくお読みになりご使用ください。また、この説明書はお読みになった後、いつでもご覧になれるよう大切に保管して下さい。

## GXTZ

本製品は、富士フィルムGFX GマウントレンズをニコンZマウントのカメラで使用するための電子マウントアダプターです。電子接点を搭載し、AF(オートフォーカス)や絞り制御に対応します。また、電子接点のないマニュアルレンズ使用時においても、焦点距離情報をEXIFデータに記録することが可能です。手持ちのGFXレンズ資産を活かしながら、ニコンZマウントシステムでも撮影することができます。

### 【各部の名称】



### 【特徴】

- 富士フィルムGFX Gマウントレンズの電子制御、AE/AF撮影が可能
- AF-S/AF-C/MF、顔検出/瞳AF、動画撮影時のAFに対応
- レンズ内手振れ補正機構およびボディ内の手振れ補正機構に対応
- カメラのフォーカスイド機能に対応し、MF時のピント合わせをサポート
- GFレンズのFnボタンへ任意の機能を割り当て可能
- 電子接点のないマニュアルレンズでも撮影可能
- 電子接点のないマニュアルレンズ使用時、内蔵の13種の焦点距離情報を、EXIFデータに記録可能
- 付属のファームウェアアップデート専用リアキャップをUSB-CケーブルでPCと接続し、ファームウェアアップデートが可能 (Windows・Mac対応)

### 【絞りを設定する際の操作方法】

- ・ レンズ側の絞りリングより絞りの設定が可能です。
- ・ 絞りをカメラ本体よりコントロールしたいときは、絞りリングを「A」もしくは「C」の位置に合わせて設定してください。詳しい操作方法是カメラやレンズの取扱説明書、またはメーカーHPよりご確認ください。

### 【手ブレ補正機能の設定】

本製品は、レンズ及びカメラの手ブレ補正機能に対応しています。レンズとカメラ本体の両方に手ブレ補正機能がある場合は、いずれか一方をOFFにしてください。両方とも手ブレ補正をONにすると、正常に動作しません。

### 【ファームウェア更新について】

操作性向上のため、ファームウェアは随時更新されます。

付属の専用リアキャップをアダプター本体に装着し、USBケーブルでパソコンと接続することで、ファームウェアのアップデートが可能です。ファームウェアアップデートの方法および更新内容については、株式会社焦点工場のサポートページ ([www.stkco.jp/support.html](http://www.stkco.jp/support.html)) でご確認ください。

※USBケーブルは付属していません。データ通信用のUSBケーブルを別途ご用意ください。

# 電子接点のないマニュアルフォーカスレンズでの使用方法

## 【撮影方法】

1. 本製品（アダプター）にレンズを装着してカメラに取り付け、電源をONにします。
2. カメラの撮影モードはA（絞り優先）またはM（マニュアル）に設定してください。
3. 下記【焦点距離情報の切替方法】に従って、レンズの焦点距離を設定し、撮影してください。

※電子接点のないレンズの場合、製品の仕様上、正しい露出を得るため、撮影時のカメラ側のF値は「F1～F5.6」の範囲に制限されます。

## 【焦点距離情報の切替方法】（内蔵データ13種）

ボディ内手ブレ補正機構を適切に動作させ、性能を最大限に発揮するためには、レンズの焦点距離情報を設定しておく必要があります。本設定を行うことで、EXIFデータにレンズの焦点距離を記録できます。

※使用レンズの焦点距離が内蔵データに無い場合は、近い値に設定してからご使用ください。

### ① 設定モードに入る

1. カメラに本製品（アダプター）とレンズを装着し、電源をONにします。
2. 撮影モードを A（絞り優先）または M（マニュアル）に設定し、フォーカスモードをMFに設定します。
3. カメラの絞り値がF1～5.6の間で表示されている状態で、シャッターボタンを軽く5回押します。  
※シャッターが切れない程度で操作してください。
4. カメラ本体の絞り値の表示が「F8～F32」の間に变化すれば、設定モードに移行完了です。  
※絞り値が変化しない場合は、再度①-3をくりかえしてください。

### ② 焦点距離情報を切り替える（表のF値で選択）

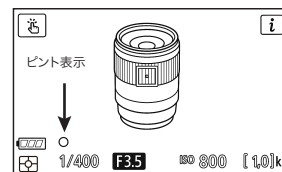
1. カメラのダイヤルを操作し、記録したい焦点距離に対応するF値を選択します。
2. シャッターボタンを押し込み、撮影します。
3. 電源をOFFにしてから再度ONにすると設定完了です。

カメラ側絞り値(F値)	焦点距離(mm)	開放F値
8	18	2.8
9	24	2.8
10	28	2.8
11	35	2.8
13	50	2.8
14	80	2.8
16	100	2.8
18	135	2.8
20	150	2.8
22	200	2.8
25	250	2.8
29	300	2.8
32	400	2.8

## 【ピント表示機能(フォーカスイド)に対応】

電子接点のないMFレンズでも、撮影画面のピント表示(●)で合焦を確認できます。

※フォーカスイド機能(ピント合焦表示)の動作精度は、カメラとの相性により異なります。ピント精度が十分でない場合は、拡大表示やフォーカスピーキング機能とあわせてご活用ください。



## 使用上のご注意

- ・フォーカス操作時に後玉が繰り出すレンズは、アダプター内部と干渉し、装着できない場合があります。また、フォーカスリング可動範囲に制限が生じる場合があります。使用予定のレンズの仕様を事前にご確認ください。
- ・オートフォーカスでピントが合いにくい時は、カメラのフォーカスモードをシングルAFに設定し、中央のフォーカスエリアで合わせてください。
- ・AF速度は使用するカメラ、レンズの組み合わせにより、従来の速度と異なる場合がございます。
- ・非対応の機種につきましては、今後のファームウェア更新で対応となる場合がございます。
- ・アダプターの取り付け・取り外しは、カメラ本体の電源を「OFF」にしてから行ってください。
- ・本製品をカメラに装着している時はカメラの電源がオフであっても常にカメラ本体のバッテリーを消耗する場合があります。撮影時以外は（保管、長時間の持ち運びなど）本製品をカメラ本体から取り外すことをおすすめいたします。
- ・すべての撮影機能、およびすべての対応機材が使用できることを保証するものではありません。
- ・レンズの個体差に対応するため、わずかにオーバーインフになるよう設計する場合があります。実際のピントの位置を確認しながら撮影してください。
- ・レンズの個体差、経年変化や損傷による形状の変化等により装着感（固い、緩い、若干のあそび等）が通常と異なる場合があります。
- ・電子接点は汚さないようご注意ください。目視できない僅かな汚れでも動作不良の原因となります。
- ・高温になる場所に置かないでください。極端に温度が高い環境では、機材が故障したり変形するおそれがあります。
- ・マウントアダプターを水にぬらすと、部品がサビつくなどして故障の原因になりますのでご注意ください。